

テラスホテルズ1位 九州ホテル売上高ランク

2015年度 九州・沖縄のホテル旅館業売上高上位10社

順位	社名	所在地	主要施設	売上高(億円)
1	ザ・テラスホテルズ	那覇市	ザ・プセナテラス	230
2	杉乃井ホテル	大分県別府市	杉乃井ホテル	135
3	エフ・ジェイホテルズ	福岡市	グランドハイアット福岡	127
4	KPG HOTEL&RESORT	長崎市	オキナワグランメールリゾート	123
5	アメイズ	大分市	HOTEL AZ	109
6	ホークスタウン	福岡市	ヒルトン福岡シーホーク	108
7	フェニックスリゾート	宮崎市	シラトン・グランデ・オーシャンリゾート	90
8	かりゆし	那覇市	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	90
9	城山観光	鹿児島市	城山観光ホテル	88
10	エイチピーデイクーポレーション	沖縄県恩納村	ルネッサンスリゾートオキナワ	81

※KPG HOTEL&RESORTは、グループ会社合併に伴う増収分などを含む

帝国データバンク福岡支店が28日発表した2015年度の九州・沖縄のホテル・旅館業売上高ランキングによると、上位50社の売上高合計は、前年度比6・8%増の2581億円と5年連続で前年度を上回った。企業別では、リゾートホテル「ザ・プセナテラス」などを運営するザ・テラスホテルズ(那覇市)が230億円、8年連続のトップだった。格安航空会社(LCC)の路線拡充や、クルーズ船寄港数増加により、中国な

ど東アジアからの観光客が増えたことが寄与した。上位10位に県内からはかりゆしが8位、ルネッサンスリゾートオキナワを運営するエイチピーデイクーポレーションが10位に入った。オキナワグランメールリゾートを運営するKPG HOTEL&RESORT(長崎市)は4位だった。50社のうち増収企業は6社増の36社で、調査を始めた08年度以降最多だった。50社の県別の内訳は、沖縄が17社で8年連続最多。13

社の福岡、5社の長崎が続いた。2位は135億円の杉乃井ホテル(大分県別府市)、シティーホテル「グランドハイアット福岡」などのエフ・ジェイホテルズ(福岡市)が127億円で3位だった。調査は九州・沖縄に本社を置き、ホテルや旅館経営を主業とする企業1105社を対象にした。

2015年度 九州・沖縄のホテル旅館業売上高上位10社

順位	社名	所在地	主要施設	売上高(億円)
1	ザ・テラスホテルズ	那覇市	ザ・ブセナテラス	230
2	杉乃井ホテル	大分県別府市	杉乃井ホテル	135
3	エフ・ジェイホテルズ	福岡市	グランドハイアット福岡	127
4	KPG HOTEL&RESORT	長崎市	オキナワグランメールリゾート	123
5	アメイズ	大分市	HOTEL AZ	109
6	ホークスタウン	福岡市	ヒルトン福岡シーホーク	108
7	フェニックスリゾート	宮崎市	シエラトン・グランデ・オーシャンリゾート	90
8	かりゆし	那覇市	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンパ	90
9	城山観光	鹿児島市	城山観光ホテル	88
10	エイチピーディコーポレーション	沖縄県恩納村	ルネッサンスリゾートオキナワ	81

※KPG HOTEL&RESORTは、グループ会社合併に伴う増収分などを含む

テラスホテルズが1位

訪日客増 業界売上高6.8%上昇

15年度九州・沖縄

帝国データバンク福岡支店が28日発表した2015年度の九州・沖縄のホテル・旅館業売上高ランキングによると、上位50社の売上高合計は、前年度比6.8%増の258.1億円と5年連続で前年度を上回った。格安航空会社(LCC)の路線拡充や、クルーズ船寄港数増加により、中国など東アジアからの観光客が増えたことが寄与した。

50社のうち増収企業は6社増の36社で、調査を始めた08年度以降最多だった。異別では、上位50社のうち沖縄が17社で8年連続最多。13社の福岡、5社の長崎が続いた。

企業別では、リゾートホテル「ザ・ブセナテラス」など

を運営するザ・テラスホテル(35億円の杉乃井ホテル(大分県別府市)、シティーホテル(福岡市)が107億円で3位だった。エフ・ジェイホテルズ(福岡市)が107億円で3位だった。